広報 たかもり

発行　阿蘇郡高森町役場　TEL（高森局09676）②1111〔代表〕

人口

——1月31日現在——

9,264人　男…4,518人　女…4,746人

世帯数……2,594

転入 26　出生 8

転出 37　死亡 7

〃国鉄高森線を利用しましょう〃

全児童が元気に完走

高森小恒例のマラソン大会

高森小学校（松野清校長、四百二十一人）の校内マラソン大会がこのほど同校グラウンドを主会場に開かれ、全校児童が元気に完走しました。走ることで筋肉、内臓を強くし、寒さに対する抵抗力をつけようというもので、同校の恒例行事になっています。一～四年生は学校周回コース、五～六年生が中坂峠登り口折り返しコース。準備体操のあと、一年男子を皮切りに次々スタート、ほおを真赤にし、白い息をはきながら各児童が自分のペースでゴールを目指しました。

第283号　昭和58年　3月

おもな内容

- □ 明るい選挙は私たち一人一の手で……(2)～(3)
- □ 選ぼう〝農業の声の代表者〟……(4)
- □ ゴミ処理場はピンチ……(5)
- □ まず親が手本示そう（新入児の交通事故防止）…(6)
- □ 年賀はがきの2等に沼田・荒牧さん……(7)

休日在宅医

診療は午前9時から午後5時まで

3月13日	☎	馬原医院 ②0646
3月20日	☎	東医院 ②0309
3月21日	☎	寺崎医院 ②0378
3月27日	☎	立野病院 ⑧0111
4月3日	☎	渡辺医院 ⑦1777

火事・救急車は☎119へ

町民文芸

肥後狂句

えゝ気色、いつまで松の内かいた　山村　不覚
姿ァさんの初恋　大根役者追い廻し　浦塚　南天
姿ァさんの初恋　七つボタンに燃えつくし　林田　一声
えゝ気色、野鳥の声の露天風呂　岡本　琴司
牛引いて、ミス畜産の嫁らした　田上黙公子
寒かない、湯豆腐なっとせんか媽　馬原　馬笑
破れ口、叩かす内ァ元気かつ　篠田　凡才
牛引いて、飲屋の横は糞だらけ　石田　詩朗
隣りも隣り、年子で合気さすつもり　林　不忘
牛引いて、何処のロースになるもねろ　林田　瑤子

俳句

どんどやで幼児の記憶蘇える　森　正六
旅立ちに寒き事のみ戸惑いて　後藤やよい
白秋の冬の柳川うなぎめし　阿部タツエ
尾根を陣群れては雀もみがらに　後藤　チエ
乳搾る牛の背越しに初日さす　森　政隆
七草の一品足らず干菜入れ　本田　訓子
老人会楽しみわかつ春の旅　後藤　固
冬炬燵電話のベルに見合顔　後藤　法龍
粉雪の地面を這ひて風強し　後藤　嵐

おめでたおくやみ

S.58.1.16～2.15　受付

出生

(住所)	(保護者)	(出生児)	(性別)	(出生年月日)
旭通	池田 邦雄	彩子	女	58. 1.14
下町	杉永健次郎	優美子	女	1.22
下切	甲斐 硫亮	直樹	男	1.19
津留	野尻 善人	善博	男	1.14
〃	瀬井 幸夫	大介	男	1.27

死亡

(住所)	(遺族)	(続柄)	(死亡者)	(年齢)	(死亡年月日)
前原	荒牧 幸雄	父	荒牧 國弘	85	58. 2. 5
中	工藤 安雄	母	工藤 キエ	74	1.17
草部	阿南 萬	父	阿南 鶴義	77	1.21
下切	工藤トシノ	夫	工藤 宗作	89	1.20
芹口	甲斐ユキミ	夫	甲斐 令至	50	1.24
草部	岡本カズエ	夫	岡本 末寛	81	1.26
津留	熊谷 宗人	父	熊谷 宗義	76	1.15
〃	岩佐 久	5女	岩佐しず子	29	2. 9

結婚

氏名	住所	婚姻届年月日
夫 川部 喜一	芹口中村	58. 1.22
妻（宇藤）孝子	草部山の口	
夫 堀田 昌敬	高森横町	57.11.25
妻（中嶋）ますみ	神戸市灘区	

(ご)(寄)(付)　ありがとうございました

◎消防団関係

▽消防団を退職された次の方々から消防団基金に金一封
岩下一良、三森源治郎、近藤敏一、岩下紀久雄、中川睦雄、佐藤幸雄、村山清二、田上幸文、黒木豊、伊藤房光、佐藤秀洋、後藤善孝、野尻惟成、草村征憲、瀬井洋幸、野尻勝秀、吉良山慶己、後藤権吉、岩下誠一、佐藤捨男、住吉勝也、山室博已、荒牧蘇一、宇藤育三、後藤新生、後藤睦男、後藤良男

▽河原の鶴林寿典、渡辺政士、後藤健夫の皆さんから十分団の積載車にスノーラジアル二本

▽高森の塚本年男さんから六分団一部の積載車にスノータイヤ二本

◎社会福祉協議会へ

〈香典返しにかえて〉

▽草部社倉の阿南萬さんから（父、鶴義さん・77歳死去）

▽草部灰原の岡本節男さんから（夫、末寛さん・81歳死去）

▽上色見前原の荒牧幸雄さんから（父、国弘さん・85歳死去）

▽大字津留の熊谷宗人さんから（父、宗義さん・76歳死去）

〈病気見舞の返礼にかえて〉

▽永野原の甲斐格さんから

◎老人クラブへ

▽上色見前原の荒牧幸雄さんから和楽会と前原老人クラブへ

▽永野原の甲斐格さんから明寿会へ

▽上色見の荒牧国光さん「根子岳会」へ

▽草部の岡本節男さんから「草部福寿会」へ

▽草部の阿南萬さんから「草部福寿会」へ

◎その他

▽永野原の甲斐元紀さんから青少年育成町民会議草部支部へ

あなたが政治の主役です

県議選10日／町長・町議選24日

4月の統一地方選挙を前に

選挙は私たちの願いを政治に反映させる最大のチャンスであり、私たちの一票は暮らしをよくするための貴重な〝意志表示〟です。これからの政治を任せる人を選ぶにあたって、私たちは冷静に悔いのない一票を投じたいものです。そして、みんなの一票が正しく政治に生かされるためには、選挙が公正に行われなければなりません。四月十日と二十四日の統一地方選挙を前に、私たち有権者が心得ておきたい投票の方法や制度について紹介しましょう。

昭和二十二年四月の第一回統一地方選挙から数えて十回目の統一選挙が四月十日と同二十四日に全国各地で行われます。今回の統一地方選挙では、全国で四一%を超える二千七百六十余の団体で四万人余の首長や議員が選ばれることとなっています。

本町でも県議会議員を選ぶための選挙が四月十日に行われ、また町長と十六人の町議会議員を選ぶ選挙が二十四日に行われることになっていて、桜花爛漫の四月はまさに地方選挙の月といえます。

ところで、これらの選挙が円滑に行われるために、まず投票の方法から説明しましょう。

投票の方法

県議会議員と町議会議員選挙については、投票用紙に候補者一人の名前を書いてください。そのほかの文字や○×△などの記号を記載すると無効になりますので、候補者一人の名前以外は何も書かないでください。

町長選挙は、投票用紙に○の記号をつける記号式投票です。投票用紙に候補者の名が印刷してあります。

いろいろな投票制度

投票は、投票日に有権者が投票所に行って、自分で候補者の氏名を書いて投票するのが原則です。

しかし、やむを得ない特別の事情によって投票日に自分で投票できない方などのために、次のような制度が設けられています。

代理投票

身体の故障などのため、自分で投票用紙に候補者の氏名を書くことができない人のために〝代理投票〟が認められています。

代理投票をされる方は、選挙の当日、投票所の係員にお申し出ください。二人の投票補助者が決められ、一人が候補者の氏名を代筆し、他の一人がそれに立ち会って代理投票が行われます。投票を補助した人は、その秘密を守らなければなりませんので、誰に投票したか、その選挙人の投票秘密は保障されます。

不在者投票

投票日に、仕事などの「やむを得ない事情」で、投票所に行けない方のために、不在者投票制度が設けられています。選挙の当日、自ら投票所に行けない「やむを得ない事情」とは、たとえば次のような場合です。

❶選挙人（有権者）が、自分の投票区の区域外で職務に従事中である場合（たとえば出張など）。

❷選挙人が、やむを得ない用務や事故のため、自分の投票区のある市町村の区域外に旅行中、または滞在中の場合（新婚旅行など）。

❸選挙人が投票当日、病気や負傷のため投票所に行けない場合。

ますから、自分が選びたいと思う氏名の上の「○をつける欄」に正しく、○印をつけてください。「○印をつけるための棒」と「スタンプ台」は投票記載所に用意してありますから、これを使用してください。○印を所定の欄以外のところにつけたり、または○印以外の文字や記号をつけますと無効になります。

みんなの広場

趣味は私の心の支え

津留中江　阿南橘子

趣味―。私はこの言葉が大変好きです。人は、それぞれ長所があり短所があって、その中にいくつかの趣味を持っておられます。私もその一人です。この趣味こそ人の一生にとって心の支えとなり、活力を与えてくれるものです。

私は子供のころから琴か三味線を習いたいと思っていましたが、田舎で育った自分には、とても手習いなどできることではありませんでした。将来の目的に対して勉強、仕事、生活、さらに大東亜戦争ときびしい毎日で、とても趣味に手だしするようなゆとりはありませんでした。

現在、私は高森の母子センターに勤務していますが、仕事を終えて帰るバスまで二時間暇がありますので、この時間をなんとか大切にしたいと思い、六十にして習い始めたのが三味線です。

生まれつき音痴で、唄のへたな私ですが、三味線は立派に曲をとり唄ってくれます。親切な先生のご指導と先輩の励ましにより、数カ月の努力のかいあって、下手ではありますが、何曲か弾けるようになりました。私のような者でも一つの趣味として専念すれば、ある程度上達できるのだなあと自負しております。

近ごろは習うというよりも、楽しいひとときとなりました。趣味を持つことがとてもうれしくて、これを自分のものだけにしたくない気持から、何人かをお誘いして三味線教室を野尻地区に開設、毎週土曜日（月三回）、先生にご足労をお願いし、熱心に勉強しております。会員の皆さんは大変がんばって日増しに上達しておられます。

ところで、三味線を弾きこなすには、とても難しいというイメージを持たれがちですが、それだからこそ逆にちょっとでも弾けるようになれば、そのうれしさは格別です。日本の伝統の楽器の一つである三味線を習うことによって、心の安らぎを覚え、仕事にも励みが増しております。時々、道すがりに、「よい趣味をお持ちですね」と、話しかけられたときには、本当に感無量です。

一つの趣味こそ、私たちの生活に明るさを与えてくれるものはありません。皆さんも、それぞれの趣味がおありと思いますが、お互いに努力いたしましょう。

この欄に原稿をどうぞ

このページは、みなさんから寄せられた原稿で編集するページです。身近かな話題や、できごと、提言などをお待ちします。原稿のあて先は、役場総務課広報係。住所、氏名、年齢、職業をお書きください。紙上だけ匿名扱いできます。

質問箱

「在宅投票」の該当者と方法は

【問い】県議選は四月十日、町長・町議選が四月二十四日の投票となりましたが、身体が不自由で投票所に行けない人のため、「在宅投票制度」があると聞きました。どういう人が該当しますか。またその方法はどうなっていますか。

【答え】在宅投票のできる人は、❶身体障害者手帳を交付されている人で、㋑両下肢または体幹の障害の場合は一級と二級㋺心臓、じん臓または呼吸器の場合は一級と三級の人。

また、❷戦傷病者手帳を交付されている人で、㋑両下肢または体幹の障害の場合は特別項症から第二項症まで㋺心臓、じん臓または呼吸器の障害の場合は特別項症から第三項症まで㋩知事の証明した者です。

在宅投票の方法は、まず❸「郵便投票証明書」が必要です。持っていない人で資格のある人は、選挙人名簿登録地の選挙管理委員会に交付を申請し送ってもらいます。この申請は公示前でもできます。

❷次に交付された郵便投票証明書を同じ選管に郵送するか、代理人が持参し、「投票用封筒」と「投票用封筒」の交付を請求します。この二つの書類は公示以降に本人あてに送られてきます。

❸送られてきた投票用紙に本人が自筆で候補者名を記載し、投票用封筒に入れ、封をして表面に投票年月日、場所、本人氏名を自書します。これを他の適当な封筒に入れ「投票在中」と明記して同じ選管あてに郵送します。この投票用紙は投票が終了するまでに選管に届かなければ無効となりますので早めに投票してください。

身障、戦傷手帳交付者が郵送で

傷、妊娠、老衰などのため、歩くことが困難な場合。

❹交通が著しく不便な一定の地域に住んでいる場合や滞在中の場合、あるいは職務に従事中の場合、

これらの人は、告示の日から投票日の前日までの間に、不在者投票をすることができます。不在者投票について詳しくは、町選挙管理委員会（☎②0792）におたずねください。

点字投票

目の不自由な方は、点字によって投票することができます。遠慮なく係員に申し出てください。

郵便による不在者投票

身体に重度の障害のある方は、郵便によって不在者投票をすることができます。

この在宅投票ができる人は、身体障害者手帳が交付されている方、または戦傷病者手帳を交付されている方で、その傷害の程度が一定の基準にあてはまる人に限ります。

なお、郵便で投票する場合は、あらかじめ郵便投票証明書の交付を受けておき、その証明書を添えて投票用紙を請求しなければなりません。また郵送する期間も考慮して、早目に投票用紙を請求し、投票を済ませる必要があります。

選挙人名簿にのっていますか

選挙権を有するためには、①日本国民であること、②満二十歳以上であること、③引き続き三ヵ月以上その選挙が行われる都道府県または市町村の区域内に住所があること――の要件が必要です。しかし、投票するためには、選挙管理委員会が作成する選挙人名簿に登録されていなければなりません。

選挙人名簿は、住民基本台帳に登録されている人について、その氏名、住所、性別、生年月日などを記載した公簿です。選挙人名簿の登録は、毎年一回九月に行われれますが、今年は次のように「選挙時登録」が行われました。

【県議選】▼名簿登録基準日＝本年三月二十七日（昨年十二月二十七日以前の転入者、昭和三十八年四月十一日以前に生まれた人）▼名簿縦覧期間＝三月二十九日から四月二日まで▼注意＝名簿に登録されていても県外転出者は投票できません。県内転出者は一度きりの転居に限り投票できます。その際は現住所の市町村長発行の居住証明書を持参してください。証明書の提示がないと投票できません。

【町長・町議選】▼名簿登録基準日＝本年四月十五日（一月十五日以前の転入者、昭和三十八年四月二十五日以前に生まれた人）▼名簿縦覧期間＝四月十七日から二十一日まで▼注意＝名簿登録されていても町外転出者は投票できません。

選ぼう〝農業の声の代表者〟

町農業委員選挙3月22日が投票日

三月三十一日で任期満了となる高森町農業委員会の選挙が行われます。日程は三月十五日に選挙の告示、そして、立候補届け出の受け付けが始まり、翌十六日の午後五時までが立候補届け出のしめきり。三月二十二日が選挙の投票日となります。

町の農業委員の内訳けは、一般選挙による委員十三人と議会が推薦する学識経験者一人（五人以内）、それに農業協同組合と農業共済組合が推薦する理事それぞれ一人となっています。したがって選挙による十三人が、このたびの一般選挙で選ばれるわけです。

農業委員会は、農業者の利益代表者として、これらの人びとの希望や意見を行政に反映する仕事をしています。

すなわち、▼農地の利用関係の調整および農地関係資金の貸し付け審査▼農地の転用・移動申請の審査▼国有農地の管理▼労働力の調整など。とくに日常の相談活動を通じて、経営の合理化を推しすすめたり、農業振興計画の樹立、さらには農業政策について町長からの諮問に答申するなど、まさに農業者の声を政治に反映するのが任務です。

ところで、農業委員会委員選挙に投票することのできる有権者は満二十歳以上で十アール以上の農地を耕作している経営主と、年間を通じて六十日以上耕作に従事している同居の親族、またはその配偶者となっており、すでに農業委員会で審査して、昨年三月三十一日で確定しています。

これから三年間の任期を、公正な見識と強い行動力を持って取り組む人を選び出したいものです。

選挙区・投票区・定数等の一覧表

	投票区	投票の場所	区域	定数
第一選挙区	1	基幹集落センター	草部、芹口、菅山、永野原、下切	4人
	2	草部北部小学校	中、矢津田	
第二選挙区	3	町役場旧庁舎	高森	5人
	4	農協色見集会所	色見	
	5	上色見小学校	上色見	
第三選挙区	6	林業センター	野尻、津留	4人
	7	尾下小学校	尾下	
	8	河原公民館	河原	

立候補届出の場所

▷第1選挙区　役場草部出張所

▷第2選挙区　高森町役場

▷第3選挙区　役場野尻出張所

お知らせのページ

郵便の窓口取扱時間が変更に

二月十四日から郵便局の郵便窓口取扱時間が次のように変更になっています。

〔平日〕午前九時から午後五時まで

〔土曜日〕午前九時から午後〇時三十分まで

〔日祝日〕取り扱っていません

なお、日曜日と休日が連休となった場合の休日や年末年始の際は午前九時から午後〇時三十分まで窓口取り扱いが行われます。

固定資産課税台帳の縦覧を

五十八年度固定資産税の納付書発行を間近かに控えた税務課では、不動産の所有者（管理者）に対し自分の資産に間違いがないかよく確かめてもらうため、三月一日から二十日まで、本庁と出張所で課税台帳の無料縦覧を行っています。

係では、固定資産台帳の整理にあたっては原則として法務局（登記所）からの登記済通知書によって行っており、毎年申告していただくことになっている償却資産以外の土地、家屋については、台帳に登載されたとおりの所有者（管理人）に税金を賦課することになります。

なかにはすでに滅失した家屋がそのままになっている場合があるかも知れません。納付書を発行したあとで、いろいろと苦情を持ち込む例を見受けますが、ぜひ、この無料縦覧期間中に台帳記載の確認をすませましょう。

今月の支払日

7日(月)　15日(火)　25日(金)

町役場の支払日は、事務整理の都合上、勝手ながら五のつく日に定めています。ただし、当日が土・日・祭日にあたる場合は翌平日になります。支払時間は午前九時から午後三時までです。

日曜営業給油店

阿蘇南部地区

阿蘇南部地区の給油所は、日曜日であっても、次のように輪番で営業が認められています。

▼六日＝古沢石油（久木野）▼十三日＝蘇陽町農協馬見原給油所、岡村石油(中松)▼二十日＝二瀬本石油店（柏）、井手石油（長陽河陽）▼二十七日＝安藤石油（永野原）

自衛官へどうぞ

資格は18歳～25歳

自衛隊熊本地方連絡部では、いま自衛官を募集しています。受験資格は十八歳以上、二十五歳未満の男性。今春卒業された高校生でも受験できます。試験は国語、数学、社会、理科の四科目で中学卒業程度の常識事項。入隊されると衣・食・住支給、月額九万六千円（十ヵ月後に十万四千六百円）。

在隊中に、無線、車輌、整備、建築、栄養、機関士などの国家免許をとる機会があります。

志願案内、お問い合わせは役場総務課へ

申告の納税は必ず期限内に

五十七年分の所得税の申告と納税はもうお済みでしょうか。期限間近になりますと、税務署は大変混雑しますから、早目に申告をお済ませください。

申告しなければならない人が期限までに申告しなかったり、正しくない申告をしたりしますと、後で不足の税金を納めるだけでなく、加算税、延滞税も納めなければならないことになりますので、申告と納税はなるべく早く、必ず期限内に済ませるようにしましょう。

なお、申告のことでお分かりにならないときは税務課へ。

婦人電気教室にあなたも参加を

九州電力大津営業所では、婦人電気教室をあなたの地域で開講します。婦人を対象に「省エネルギー時代」の合理的な電気の使い方や、知っていたら役立つ電気の知識、簡単な修理技術など実習をまじえ、わかりやすく学習を進めますので、お気軽にお申し込みください。

○受講期間　月一回（六回）

○受講資格　婦人ならどなたでも

○募集定員　約二十人

ご希望の方は九州電力大津営業所（☎③3311）へお申込みください。

今月の無料法律相談は26日

▽会場　町民センター　▽午後一時～四時

木材共販市況

2月14日現在・立方米当り　　高森町森枝組合

	長さ	径級	安値	高値	中値
スギ	4m	7～13cm	12,500	22,000	20,000
		24～28	25,000	33,000	26,500
		30上	26,000	36,000	31,000
	3m	7～12	9,300	13,500	10,000
		13～18	15,300	33,000	21,000
		20～28	23,000	35,000	28,000
	2m	7～14	7,000	11,500	9,000
		16～28	8,500	17,000	12,000
	6m	13～18	27,000	30,000	28,000
		20～28	26,500	42,000	32,000
		30上	31,000	48,000	38,000
ヒノキ	4m	14～22	38,000	53,000	45,000
	3m	13～18	35,000	55,000	—
	6m	13～18	50,000	67,000	—

ゴミ処理場はピンチ

清掃組合

老朽化した焼却炉

埋立て地も飽和状態に

ごみ処理場のあり方をめぐって、このところ関係町村の論議が高まっています。「耐用年数を過ぎ、修理費がかさむ」「不燃物の処理施設がなく、埋立地も満ぱい」「煙や悪臭公害をなくさなくては」といった意見から、さらに進んで「もうそろそろ、ごみ処理場の改築に取り組んでもいいのではないか」と指定する声も出てきました。そこで、高森町外三ヵ村清掃組合のごみ処理場がかかえる問題について考えてみることにしました。

ズームアップ

先月開かれた同組合議会で、現ごみ処理場の〝限界〟説が強く指摘され、「新しい建設用地が欲しい」「改築する場合の町村分担はどのくらいに」―など建設的な意見が相次ぎ、改築ムードも一気に前進した感がありました。

高森・色見両地区を結ぶ高見橋近くにあるごみ処理場。ここの煙突からひっきりなしに黒煙が立ちのぼります。ここを訪れたことのある人なら、狭い敷地内にうず高く積まれたゴミの山をご覧になったことでしょう。春先になると異様な臭気が立ちこめ、ハエの群さえ見るようになります。焼却場周辺には広場や緑の憩い場もなく、潤いも親しみも感じられません。

狭い敷地にうず高く積れたゴミの山

「南郷谷のゴミを本町に持ち込むからには、環境を損わない、公害のない施設にしてほしい」――町民の願いもここ二、三年来急速に高まってきました。

今から十五年前まで、町営のごみ焼却場は国道三二五号線沿いの拍塚の裏手にありました。当時、荷馬車で収集していたごみも増える一方で、炉の老朽化によって、四十三年、いまの焼却場が本町ほか白水、久木野、長陽の四ヵ町村共同によって建設されました。

そのころ関係四ヵ町村から排出されていたゴミ量はおよそ一日五～六㌧。かなりゆとりのあった施設であったわけです。

しかし、その後、生活水準の向上にともなって、ゴミ量は増加の一途をたどり、一昨年あたりから焼却炉の処理能力をオーバー。一日に収集車が運び込むゴミは十二㌧近くにふくれ上りました。しかも、ごみ質は危険物、不燃物が目立って多くなり、係員らは二㌧トラックやブルトーザをフルに駆使して、毎日ゴミの山に埋れながら、その処理に懸命です。

とくに、夏場や観光シーズンともなると、ゴミ量は倍増。取れどもゴミの山は大きくなるばかりです。

さて、このような事態に対して清掃組合はどう動いているのでしょうか。このほど開かれた組合議会には関係町村長らの組合議員が集まって、「とにかく新しいゴミ処理場を建設しよう」ということで話がまとまりました。

いまの焼却炉は古く、敷地も手狭。そこで、新たに用地を求め、五十九年度から二ヵ年継続事業で、一日二十㌧～二十一㌧処理できる近代的な焼却炉を建設しようというわけです。計画では、建設費は用地費を除いて四億九千万円程度。建設に先立ち、五十八年度で用地の買収をすませ、周辺住民の同意なども得る方針です。

今後、新しいごみ処理場建設をめぐって、みなさんの関心も高まると予想されますが、「環境を損わず、公害のない施設を―」が大方の願いでしょう。〝激増するゴミ〟その処理を関係機関にまかせるだけでなく、みなさんの身近かなテーマとして考えていただきたいものです。

ゴミ収集の日程

現在のゴミ収集は次の日程で行われています。ゴミの持ち出しは収集日の朝に、また収集日以外の日には絶対に持ち出さないようご協力ください。

▼高森地区（燃焼物＝毎週月、木曜日。不燃物＝毎週金曜日）▼色見地区（燃焼物＝毎月第一、三、五火曜日。不燃物＝第二、四火曜日）▼草部南部地区（毎月一、二、十五、十六日）▼草部北部地区（毎月三、十七日）▼野尻南部地区（毎月四、五、十八、十九日）▼野尻北部地区（六、二十日）

高森百景

〈15〉

楓林坂

津留下町を起点とし、栃原、川上、片山、落川、河原、味鳥、黒岩を経て当尾野を終点とする延長二十九㌔の野尻村縦貫道路（現県道高森―波野線）は、昭和六年、当時の村長草村又彦氏によって発案計画され、同十三年に完成しました。

満洲事変に引き続き、日支事変勃発という国家非常のときでありましたが、時局匡（きょう）救事業として村直営で、五万三百円の起債と一万二千七百円の補助金を受け、不足は沿道住民の夫役負担と全村民の出資によって開通させたもので、まことに今昔の感に堪えません。

道中一番の難所は川上部落から片山 部落に至る 楓林坂ですが、車社会の今日では、鼻歌交じりのハンドルさばき、車窓遥かに祖母の連峰を望み、眼下に広がる田園風 景を讃美はしても、往時の人々の暮らしや測り知れない犠牲に思いを馳せる人も稀れではないでしょうか。

旧楓林坂は、川上部落のはずれから大谷川に架る沈み橋を渡り、胸を突く急坂の上り下りに難渋したようですが、一面その名の示すように、夏は青葉の蔭に憩い、岩清水に咽喉をうるおし、秋は全山を彩る紅葉を賞でながら川上の鎮守の宮居を一拝みと、自然の情緒にひたることもできたことと思います。

この坂道の近くに天狗岩と呼ばれる岩山があります。古老に聞いたゆかいな話ですが、自由自在に山河をばっ渉し、天空を飛しようするという天狗が、ある日この岩から下の部落めがけて飛び降りたところ着地に失敗し、膝（ひざ）をついてしまったといいます。この場所を、今に伝えて「膝つき」と名づけているそうです。

片山夕照

染めはやす蔦の錦も色そえて
夕日をめづる片山の里

（有雄）

内田 秀憲

胸をつく急坂の上り

楓林坂から眺めた田園風景

自転車に〝ニッコリ〟

旭通りの沼田さんと荒牧さん

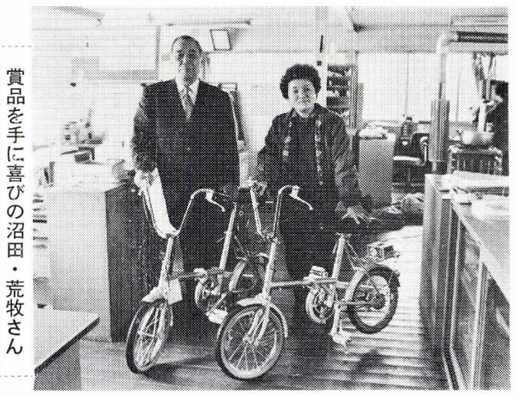
年賀はがきの2等に

お年玉つき年賀はがきの二等（折りたたみ自転車）当選者に対する賞品の交付式が二月十日午前十時から高森郵便局で行われました。

〝幸運〟を射止めたのは、沼田寛さん（六七）＝会社役員＝、荒牧弘子さん（四五）＝主婦＝の二人。係の職員が当選はがきの番号を再チェック、切り取ったあと、さっそく田代局長が二人に賞品を手渡しました。お二人とも高森旭通区の住民。沼田さんは約二百枚届いたはがきのうち、熊本市内の知人からの一枚が当たりました。また荒牧さんは約百五十枚届いたうち、大学時代の下宿のおばさん（熊本市内）からもらったはがきが当たりました。お二人とも「当選確認後すぐに、差出人に報告しました」とニッコリ。

おもしろいのは荒牧さん。一度下三ケタまで調べてあきらめていたのを、数日後に見直したらラッキーな一枚が見つかったということです。お二人ともこれまで切手シートや封筒セットぐらいしか当たったことがなく、口をそろえて「ことしは幸先がいいですね」と喜んでいました。

同郵便局で折りたたみ式自転車が当たったのは三年ぶり。田代局長も局内で取扱った約十三万五千通の中から二等が二人も出たとあって、うれしそうでした。



賞品を手に喜びの沼田・荒牧さん

まず親が手本示そう

新入児の交通事故防止

飛び出しにはとくに注意

横断歩道は正しく渡る習慣を

間もなく、入園・入学の時期となります。これまで家庭中心に生活してきた子供も、幼稚園や小学校にはいると、登下校時はもちろんのこと、帰宅してから友達の家を訪ねるなど、その行動範囲が広くなり、激しい交通の渦の中に巻き込まれることになります。

子供の事故をみますと、❶飛び出しによる事故❷止まっている車の直前直後の横断時の事故❸路上遊び等による事故―が最も多いようです。

このような事故から子供を守るためには入園・入学の前から家庭において、交通安全についての正しい基礎知識を教えるだけでなくさらに進んで安全な生活ができるよう、実際の場での訓練を行い、確実に身につけておくことが大切です。実際に通学路を歩き、横断歩道の渡り方、信号の見方などについて、現場で具体的に教えておきましょう。そして、地域ぐるみで子供の安全を考え、子供の交通安全の確保につとめるようにしましょう。

毎朝、子供が登園・登校する時には、気持が落ちつかない状態にあることを考えて、家を出るときには、「叱らない」「忘れものをさせない」「遅刻をさせない」の「三ない」に注意しましょう。

さらに遅刻をさせないだけでなく、子供のためを考えて、始業十分前には学校に着くことができるよう、早目に起床する習慣をつけるよう努力していただきたいものです。

防ごう山火事

春の全国火災予防運動

たばこ投げ捨ては禁物

二月二十八日から三月十三日までの二週間にわたり、「春の火災予防運動」が全国一斉に行われています。春は空気が乾燥し、風の強い日が多いため火災が発生しやすい季節です。

特に、この時期には年間発生件数の七五%もの山火事が発生、多くの森林資源や動植物が害を受けています。その原因のうち最も多いのは、たばこやマッチの投げ捨て。消防団では山を訪れる人たちに一層の注意を呼びかけています。

特に十二月から四月にかけての山火事が多く、この五ヵ月間に年間発生件数の七五%が集中。消防関係者は、降雨量が少なく空気が乾燥していることや地表の草が枯れ、燃えやすい状態にあること、寒いため森林内でのたき火が多くなることなどが山火事の発生を多くしているとみています。

発生原因で最も多いのは、たばこやマッチの投げ捨てで、昨年中に発生した火災を見ても、第一位は「たばこ」で、以下、「火遊び」「たき火」の順―。このうち、「たばこ」による火災の数は、例年、火災全体の約七〇%を占めている状況です。

最近は特にマイカーで山の中に入り込む人が多く、軽い気持ちでマッチやたばこの吸いガラを投げ捨てるケースがみられるため、消防関係者は入り込み客の山火事防止に対する自覚を強く促しています。

火災の発生を防止し、貴重な財産の損失を避けるために、次のことに留意しましょう。

▽たばこの投げ捨ては絶対しない▽たき火をしたり、ゴミを焼却するときは、水などの消火用具を準備し、火が消えるまで監視を怠らない。

二輪車運転気を付けて

高森警察署　ワンポイント作戦展開

最近、交通事故による死者数が増加の傾向にあるため、県警では二月一日から四月三十日まで「交通死亡事故防止ワンポイン作戦」を展開しています。

五十七年中、県下で起きた交通事故は九千三百六十三件で、前年に比べ千六百七十四件の増（死者は百二十八人、二十五人の増）。このうち二輪車によるものが全体の二二・六%と若者や主婦の犠牲者が急激に多くなっています。

そこで、こうした状況に対応するため、高森警察署では二輪車事故防止をワンポイント作戦に取り上げ、地域の実情に即した効果的な施策を進めています。主なものはドライバーの街頭指導と二輪車教室の開講。期間中、同署では、交通安全協会や民間関係団体の協力を受けて、街頭で安全運転を呼びかける一方、ミニバイクに乗った主婦や若者に、二輪車教室の受講をすすめることにしています。

4月から5,830円に
国民年金の保険料

国民年金の保険料は、現在五千二百二十円ですが、四月から五千八百三十円に引き上げられます。

国民年金は、農業・漁業・商業などの自営業の人、サービス業などの人と、その家族のための年金制度です。加入者が年をとったり、障害者や母子世帯になったときに年金を支給し、生活の安定を図ることを目的としています。

国民年金の財政は、保険料と国の負担金、そして積立金の運用利子によってまかなわれています。そこで、給付費が増大すれば、国も負担金を多くしますし、保険料も改められるわけです。支払いに要する費用は、その三分の一を国が負担していますが、なんといっても、みなさんの納められる保険料が大半を占め最も重要なものとなっています。

保険料はこれまでも段階的に少しずつ引き上げられてきましたが年金を支払うために必要とする保険料よりも低くおさえられてきました。それは国民年金が農業や商業、自由業、無職の方など幅広い方たちを対象としているため、加入者全員にいきなり高い保険料をというわけにはいきません。このため、急激に負担が増えることを避けるために毎年少しずつ引上げる方法をとっているわけです。

保険料が引上げられますと、家計のやりくりも大変になると思われますが、うっかりして納め忘れますと額も多くなり、ますます納めにくくなりますから保険料は納期限までに必ず納めましょう。

各地で相次ぐ善意

学校などに竹ボーキ50本贈る
尾下の瀬井さん

郷土のお役に立ちたい——。尾下片山の瀬井隆一さん(五八)は、農作業の合い間を利用して、竹ボーキづくりに丹精。このほど野尻地区の各小・中学校ほか、保育園、神社などに合わせて五十本を届けられました。

この暖かい心に、関係者は感謝を述べるとともに、さっそく校庭や境内のそうじに大いに役立てています。

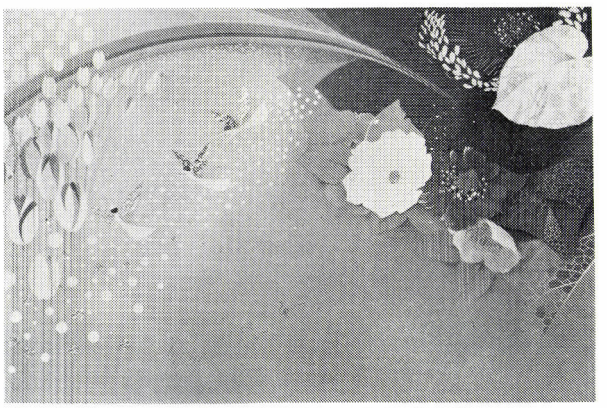
野尻小に聴力検査器お目見え
原田校医が寄贈

野尻小学校(工藤日押校長、六十五人)に、このほど校医の原田健正医師から「オージオメーター」が贈られました。

「オージオメーター」とは、聴力検診をするときに用いるもので、ある一定の検査音を聞かせて、その音が聞えるかどうかによって、児童らの正常、難聴を調べるもの。

これまで同校の定期健康診断の際は、保健係の先生らが尾下小学校まで借りに出かけており、これを知った原田医師が「母校にないとは—」と、寄贈を申し出られたものです。

同校では、「さっそく新学期から活用したい」と喜んでいます。



入賞した本川さんの作品「妖精」

水堪にもゲートボール場できる
工藤・後藤さん土地を無償貸与

このほど菅山の水堪地区に立派なゲートボール場が完成、お年寄りらは大喜びです。

完成したゲートボール場は、草部農免道路沿いで、社倉から約五キロの地点。これまで同地区のお年寄りは、隣り部落の水迫まで出かけ不便な練習を続けていたため、同地区の工藤国保さん(四〇)と後藤昭一さん(三八)が空き地約二百平方㍍を無償で貸与されたものです。

整地は、いっさい業者の手を借りることなく、地区住民総出で地ならしを行い、周囲にフェンスを巡らせました。また、にわか雨などに備えて廃バスの休憩所も備えました。

菅山老人クラブ「長寿会」の工藤二行会長は「これからはいつでも好きなときに練習ができます」と、用地を提供されたお二人に感謝されていました。

壁面装飾展で大臣賞
色見出身の本川末次さん

日本図案家協会の創立三十五周年を記念する同協会主催の「第一回日図壁面装飾図案展」がこのほど京都市が行われ、本町出身の本川末次さん(三七)がみごと外務大臣賞を受賞しました。同展は、協同会が初めて室内装飾分野へ踏み込んだもので「花」がテーマ。新しい時代の住環境にうるおいをもたらそうと、この道の専門家が、意欲的な作品約二百点を寄せました。

本川さんは色見山鳥の本川次男さん(五四)の三男。在学中から美術が得意だったため、高森中学校卒業と同時に、当時の美術の先生の紹介で、京都市の図案家に弟子入りして腕を磨いていました。

入賞した本川さんの作品名は「妖精」。花のもつ優雅さ、美しさ、また、そこから生まれる妖精をメルヘン的に描いてあります。